

2003 年度第 8 回 関東支部環境工学専門研究委員会議事録（案）

記録：酒井、修正：小瀬

1. 日時：2003 年 12 月 9 日（火）18:00～20:00
2. 場所：建築会館役員会議室
3. 出席者：（以下敬称略、順不同）
小瀬（東洋大学）、鍵（東京工業大学）、吉田（横浜国大）、太田（横浜国大）、酒井（三井住友建設）
4. 提出資料
 - 8-0 第 7 回議事録（案）（小瀬）
 - 8-1 第 8 回議事次第（小瀬）
 - 8-2 勉強会テーマ（小瀬）
 - 8-3 2003 年度公開勉強会企画（案）（小瀬）
 - 8-4 横断的テーマ企画書（小瀬）
4. 審議事項
 - 1) 前回議事録の確認（小瀬）
 - ・了承
 - 2) 公開勉強会の企画（企画と講演者の最終決定）
 - ・会場：202, 203 会議室
 - ・(株)チームネットの甲斐徹郎氏に日程を連絡する。
 - ・謝礼金は 2 万円にする。
 - ・全体討議：質疑を主査が選択し討議を進める。
 - ・2 月の会告に掲載予定，委員会の一部なので委員の参加をお願いする。
 - 3) 横断的テーマの企画確定・公募検討
 - ・環境工学専門委員会（4 月現在 25 名在籍）から 1 月初旬を目処に委員を出す。
 - ・各委員会に委員の呼びかけを行う。
 - ・公募をする（1 月末締切予定）。
 - ・計画書，予算書，委員名簿等を 1 月 30 日までに提出する。
 - 4) 事業報告と事業計画の作成について
 - ・堀 副査をお願いする（小瀬 主査が連絡する）。
 - 5) 次年度の委員会について（委員公募）
 - ・副査は，小瀬 主査および堀 副査で検討する（12 月 17 日までに主査が提出する）。
 - 6) 非公開勉強会
 - ①地域冷暖房（吉田）
 - ・一般的な地域地区における高効率な複合熱源システムに関する検討

- ・熱源水活用による地域熱供給処理システムの導入可能性に関する研究

②遮音の感覚量（遮音感）について（太田）

- ・音がどれくらい防がれているかという感覚（遮音感）について
- ・人の感覚に合った遮音の評価（指標）

存在の確認，影響を与える要因（視覚，音質，作業の種類等），暴露時間等

7) 3月の委員会日程

- ・主査と幹事で早めに調整する。

8) その他

- ・関東支部研究発表会

3/4の司会（大塚委員，小瀬委員，太田委員，吉田委員）を推薦した。

3/5の司会（近藤委員，西村委員，鍵委員，原委員，中島委員，堀委員）を推薦した。

担当部分の梗概は事前に送られる。

梗概集の申込はホームページでできる。

3/5の交流会についてはホームページに載っている。

- ・親睦会については3月に延期

以 上